

重点実施事項

2 豊かでくらしやすい地域社会の実現

(1) 支店を核としたJAくらしの活動の展開

① 多様なくらしの活動の取り組み

支店を核に「食」「農」「くらし」を基軸に総合事業の強みを活かし、組合員や地域住民が参加・参画ができる多様な「JAくらしの活動」を展開します。

② 総合的な相談活動の強化

組合員や地域住民の多様な相談に気軽に応ずることができる総合相談体制を整備するとともに、担当者の必要な知識習得に向けた研修会を定期開催するなど人材育成に努めます。

(2) JA組織の活性化

① 青壮年部

地域農業の課題等の解決に向けて、青壮年部員が地域のオピニオンリーダーとしての役割を発揮するために全力で支援し、青壮年部組織の存在意義を高めます。また、部員相互の連携強化と他の青壮年部組織との交流を活発に行うとともに、青壮年部組織の魅力を発信し、会員拡大をはかります。

② 女性部

女性部組織活動による女性の地位向上と女性部組織の存在意義を地域社会に発信し、女性部組織による「食」「農」「くらし」に関する学習や多様なサークル活動を支援し女性部組織の拡大をめざします。また、フレッシュミズをはじめとした女性部、食品加工部会を支援し、安全・安心な農産物を活用した伝統食や家庭の味を次の世代に継承します。

③ 年金友の会

年金予約者を含め気軽に参加できる多様なイベントの企画や友の会情報誌を発刊するなど、年金友の会活動の活性化により会員の拡大と定着をはかります。

(3) 高齢者福祉活動による地域貢献

① 介護事業の拡充強化と別法人化

デイサービスセンターを開設し、介護事業の拡充強化をはかるとともに、訪問介護支援事業及び居宅介護支援事業の利用者拡大をめざします。また、介護事業を別法人化し、事業体制の強化をはかります。

② 助け合い組織の強化

改正介護保険法に対応するために、助け合い組織「生活支援センター（仮称）」を開設し、将来とも安定した介護利用者の確保をはかります。

③ 健康管理活動とJA見守り活動の展開

組合員や地域住民を対象に、健康管理に関するセミナーを定期開催するとともに、行政と連携した行方不明高齢者等の発見協力や見守り活動を展開します。